

シリンダーキット 125cc（スカットシリンダー）取扱説明書

(SuperHead 4Valve+R)

製品番号	01-04-0126（シリンダーキット） 01-02-6029（ピストンキット）
------	---

適応車種及び フレーム番号	モンキー / ゴリラ (Z50J-2000001 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999) モンキー R/RT (AB22-1000017 ~)
適応シリンダーヘッド	SuperHead 4Valve+R
適応クランクシャフト	48.9mm ストロークアップクランクシャフト (2B) 48.9mm ストロークアップクランクシャフト (3B)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

当製品は、弊社製スーパーヘッド4バルブ+Rヘッド専用のピストン、シリンダーのセットです。

使用の際は、下記事項を遵守頂きます様、お願い申し上げます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎当製品単体では使用出来ません。上記適応車種と適応シリンダーヘッドの車両専用部品です。他の車両、純正及び他メーカーのシリンダーヘッドには取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品を取り付けると出力アップに伴い発熱量も増加します。長時間の高負荷走行にはオイルクーラーキットの装着をお勧め致します。

◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキン類の一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず必ず新品のものをご使用下さい。

◎ガイドローラー部のシーリングワッシャは同梱させておりません。別途お買い求め頂く必要があります。特に損傷が激しい物は再使用せず、新品のシーリングワッシャをご使用下さい。

ホンダ純正品番：90481-035-000

◎必ず慣らし運転を行って下さい。

◎当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用出来ません。もし、一般公道で使用する場合は、道路運送車両法の保安基準を充たし、ユーザー様の自己責任において、道路運送車両法の保安基準をご確認の上基準を充たし登録下さいませお願い致します。

◎48.9mm ストロークアップクランクとの組合せ専用部品です。使用の際は、シリンダーヘッド取扱説明書記載の125cc推奨パーツが別途必要となります。

◎各推奨パーツはシリンダーヘッド取扱説明書に記載しております。品番及び詳細は、弊社パーツカタログ又はホームページをご参照下さい。

～特 徴～

○当製品は、弊社製スーパーヘッド4バルブ+R専用のピストン、シリンダーのセットです。

クランクシャフトを交換する事で、クランクケースのボーリング加工をしなくても125ccにスプアアップする事が出来ます。

○シリンダーにはオイルジェットを設け、ピストン・コンロッドの潤滑や冷却を行います。

○シリンダーには、セラミックコンポジットメッキを施し、従来の鋳鉄製スリーブより、耐久性 / 耐磨耗性を向上させピストンクリアランスを少なくし、フリクションロスを低減させました。

！ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。

(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で一般公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いことを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

！ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け近くに危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

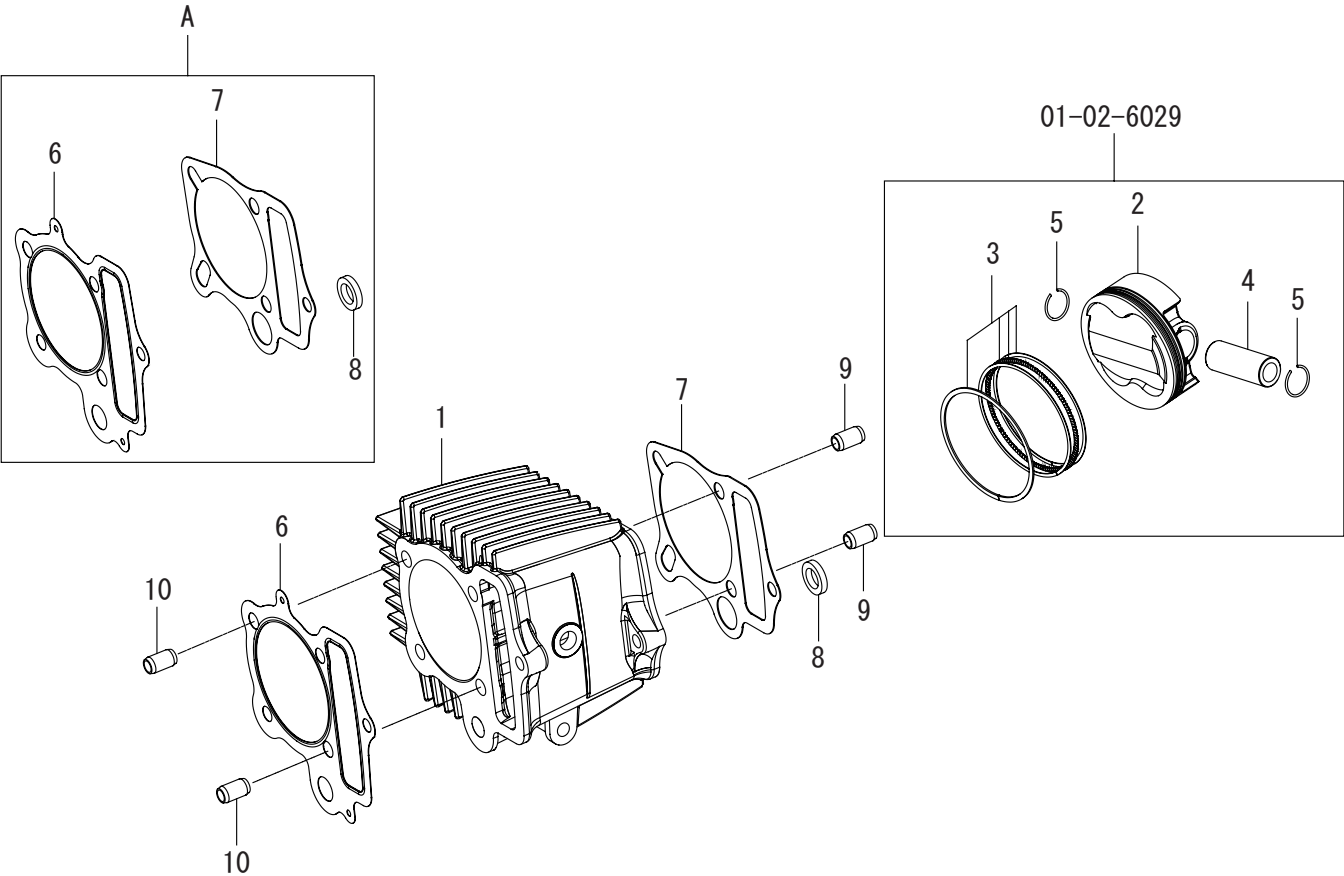
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
- 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

エンジン適合仕様：当製品は下記パーツとの組み合わせ専用のキットとなります。

	製品番号	製品名
シリンダーヘッド	01-03-0116	SuperHead 4Valve+R キット
クランクシャフト	01-10-0118	48.9mm ストロークアップクランクキット (2B)
	01-10-0119	48.9mm ストロークアップクランクキット (3B)

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	シリンダー 57mm (スカット)	1	01-01-0225
2	ピストン 57mm	1	13109-SH4-T21
3	ピストンリングセット 57mm	1	13012-RAS-T01
4	ピストンピン 14x36.3	1	00-01-0114 (クリップ付)
5	ピストンピンサークリップ 14x1.0	2	00-01-0052 (6ヶ入り)
6	シリンダーヘッドガスケット 57.5mm	1	12251-2SM-T01
7	シリンダーガスケット	1	00-01-0067 (2ヶ入り)
8	ラバーパッキン 16mm	1	00-01-0066 (2ヶ入り)
9	ロックピン 8x12	2	00-01-0090 (各2ヶ入り)
10	ロックピン 8x14	2	
A	ガスケットBセット		01-13-0606

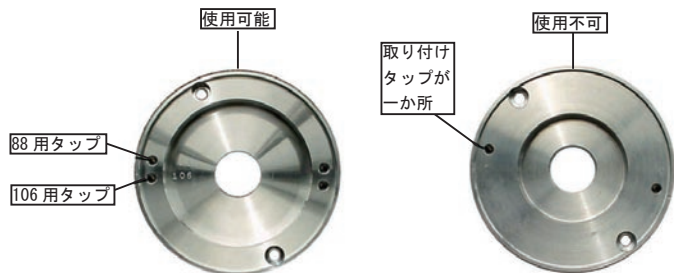
- ※ピストン単品リペアは、ピストン頂面の打刻品番を確認してご注文下さい。
- ※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
- 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。
- ※ 01-02-6029 の囲み部分がピストンキットの商品内容となります。

▲注意：トルクレンチを必ず用意し、確実に規定トルクを守り作業を行う事。

▲警告：技術、知識の無い方は、作業を行わない事。

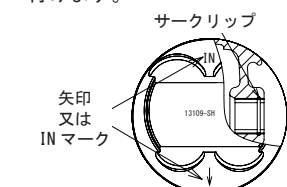
○弊社製品で取り付け不可の製品

◇旧型インナーローター CDI 使用について



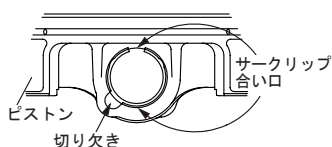
～シリンダー取り付け要領～

○ピストンを上から見て、エキゾースト側が下にある状態で、右側にピストンサークリップを取り付けます。

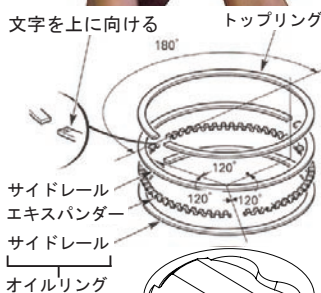


△サークリップは必ず上記図の方向に取り付けて下さい。

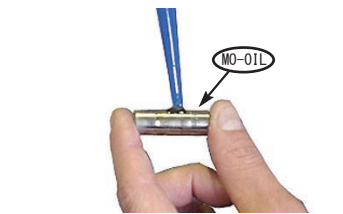
○ピストンピンサークリップの合い口は、ピストンピン穴の切り欠き部を避け、ピストンに対して上下方向に合わせます。



○ピストンリング部及び、ピストンピン部をエアブローし、異物の噛み込みが無い事を確認します。
○ピストンリング溝にオイルを塗布し、図を参考にしてピストンリングを取り付け、合い口を合わせます。



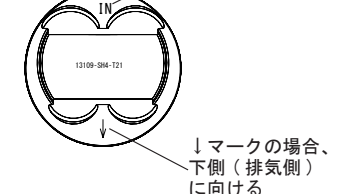
○ピストンピン及び、コネクティングロッド小端部穴にモリブデン溶液を塗布します。



◇ピストンピンにエンジンオイルを塗布し、ピストンの上面に↓マークがある場合、下側（排気側）に↓マークが向くようにピストンを取り付け、IN マークがある場合、IN マークを上側（吸気側）に向くようピストンを取り付けます。ピンが入りにくい場合は、たたき込んだりせず、サインペン等を使用し、ゆっくり差し込んで下さい。



○クランクケースのスリーブホール部、カムチェーンホール部にきれいなウエスを詰め込み、ピストンピンサークリップを取り付けます。



○クランクケースのスリーブホール部、カムチェーンホール部にきれいなウエスを詰め込み、ピストンピンサークリップを取り付けます。



○エンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要な場合があります。

純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に作業を行なって下さい。

○サービスマニュアルに従い、エンジンをフレームから取り外し、エンジンを分解します。

○各部品の点検を行います。

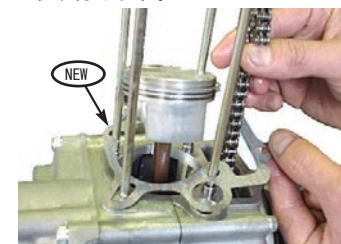
▲注意：各部の点検、消耗品の確認交換は確実に行う事。

○詰めていたウエスを取り外します。

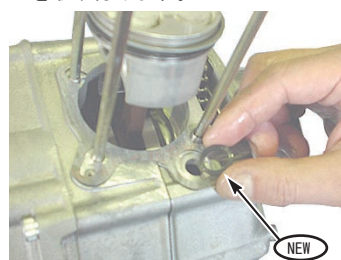
○ノックピン穴に、ノックピン 8X12を取り付けます。



○クランクケースのシリンダーベース面をきれいに脱脂し、キット内の部品のシリンダーガasketを取り付けます。



○クランクケースのシリンダーベース面のオイルリターン穴部にキット内の新品のラバーパッキン 16mmを取り付けます。



○シリンダーのボア内全周にエンジンオイルをうすく塗布します。



○シリンダーをスタッドボルトに差し込みます。



○ピストンリングの合い口がずれない様、ピストンリングを圧縮しながらシリンダーを取り付けます。

▲注意：ピストンリングを損傷しない様、注意する事。



○カムチェーンガイドローラーをカムチェーンの間に入れます。



○カムチェーンガイドローラーと、シーリングワッシャ、シリンダーサイドボルトを仮締めします。



○シリンダーサイド部のクランクケースと結合するノーマルの6角ボルトを仮締めします。
○シリンダーヘッドを取扱説明書に従い取り付けます。

インスペクション / マニュアル

⚠ 警告：このインスペクションマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

仕様諸元表

ボアストローク	排気量	圧縮比
57x48.9	124.7cc	12.5:1

シリンダー、ピストン整備諸元表

項目		使用限度	備考
シリンダー	歪み	0.05mm	以上交換
	内径	57.08mm	以上交換
ピストン	外径（スカート下端より 3mm）	56.92mm	以下交換
	ピストンピン穴内径	14.03mm	以上交換
ピストンピン外径		13.98mm	以下交換
ピストンリング合口隙間	TOP	0.50mm	以上交換
	OIL（サイドレール）	0.90mm	以上交換
シリンダーとピストンの隙間		0.08mm	以上交換
ピストンとピンの隙間		0.05mm	以上交換

※ピストン外径はモリブデンコーティングが付いていない状態の寸法値です。

○トルクの単位記述

1kgf・m = 9.80665 N・m（ニュートンメートル）

○モリブデン溶液→マーク **MO-OIL**

モリブデングリースとエンジンオイル 1:1 の割合で混合して作る。

∴モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリーペーストを塗布する事。

○オーバーホール毎交換品→マーク **NEW**

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換する事。

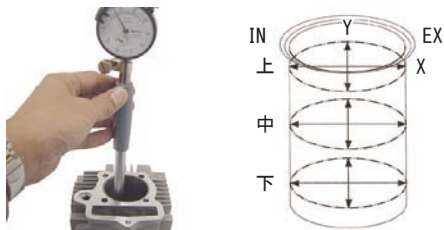
○エンジンオイル→マーク **OIL**

∴指示部にはエンジンオイルを塗布する事。

インスペクション / マニュアル

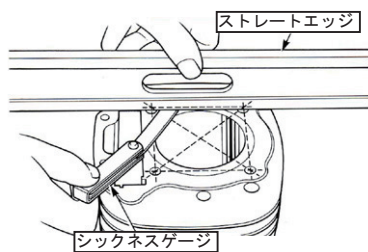
○シリンダーの点検

- ・シリンダーの内面の摩耗、損傷を点検する。
- ・ピストンピン方向とその直角軸方向（X-Y 方向）に、上、中、下段の 6 ケ所でシリンダー内径を測定し、記録する。
最大測定値を内径値とする。
∴シリンダー φ 57.08mm 以上交換
- ・シリンダーとピストンの隙間を計算して求める。
∴ 0.08mm 以上交換



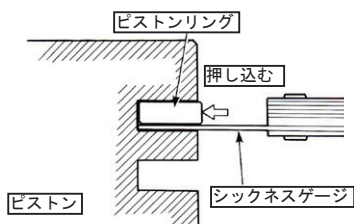
☆シリンダー内径が使用限度を超えている場合、シリンダーとピストンをセットで交換する。

- ・シリンダーの上面のキズ、損傷を点検する。
- ・シリンダーの上面の歪みをストレートエッジ及びシックネスゲージで点検する。
∴使用限度：0.05mm 以上交換

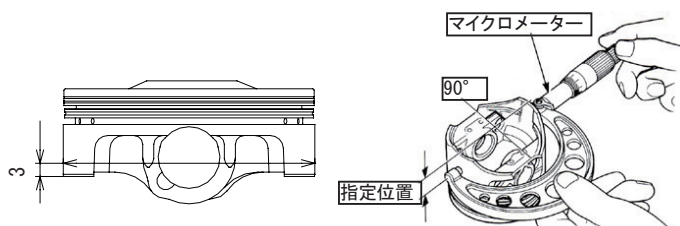


○ピストンの点検

- ・ピストンからカーボンの汚れを取り除く。
- ・ピストンにピストンリングを取り付け、ピストンリングをリング溝に押し込んだ状態で、ピストンリングと、リング溝のクリアランスをシックネスゲージで測定する。
∴ 0.17mm 以上交換

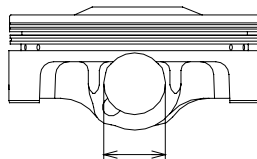


- ・ピストンの外傷を点検する。
- ・ピストンピン穴に対し、直角の方向でピストンスカート下端から指定の位置でピストンの外径を測定する。
∴ 56.92mm 以下交換



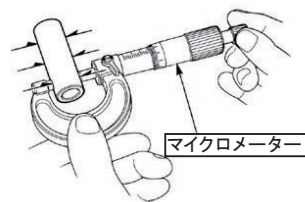
- ・ピストンピン穴の内径を測定する。

∴ 14.03mm 以上交換



- ・ピストンピンの外径を測定する。

∴ 13.98mm 以下交換



- ・ピストンピン穴とピストンピンの隙間を計算して求める。

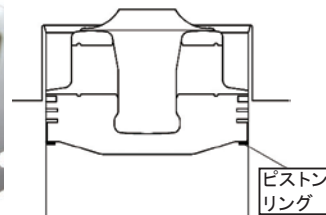
∴クリアランス 0.05mm 以上交換

○ピストンリングの点検

- ・ピストン頭部でピストンリングを下部に水平に取り付け、合い口のクリアランスをシックネスゲージで測定する。

TOP:0.50mm 以上交換

OIL:0.90mm 以上交換

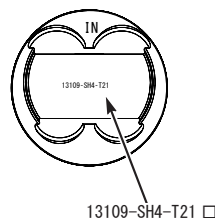


●補足

- ・ピストンを新品に交換する場合、ピストン頂面に種別の打刻がしてある。その打刻 No. により、ピストンを指定し、注文する事が出来る。
∴シリンダー内径に損傷が無く、使用限度を超えていない場合に限る。

○ピストンで判断する場合

- ・ピストン頂面に付着したカーボンを取り除き、ピストン頂面に打刻してある品番を確認する。



- ・頂面に打刻してある品番を注文する。

重要： 慣らし運転をしっかりと行って下さい。慣らし運転を怠るとピストンの焼き付き等のトラブル、又はピストンが大きく縮みピストン打音が大きくなる可能性があります。

〔参考〕 慣らし運転

5000rpm 以下、150km 程度